

大分工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	音楽
<b>科目基礎情報</b>				
科目番号	R04S113	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	実技	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	情報工学科	対象学年	1	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	(教科書) 音楽 I 改訂版「Tutti」, 教育出版			
担当教員	五嶋 和子			
<b>到達目標</b>				
(1) 楽典の基礎知識を理解し、それを自分の演奏に生かすことができる (定期試験と演奏発表) (2) いろいろな音楽形態があることを知り、実際に演奏を体験する (演奏発表) (3) 演奏を通じて友人とのコミュニケーションを深め音楽を楽しむ (演奏発表) (4) 国、ジャンルによる音楽の違いにふれ、国際的な広い視野をもつ (感想文)				
<b>ループリック</b>				
理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
目的・到達目標(1) の評価指標	楽典の基礎知識を理解し、それを他者と共有することができる。	楽典の基礎知識を理解し、それを自分の演奏に生かすことができる。	楽典の基礎知識を理解し、それを自分の演奏に生かすことができない。	
目的・到達目標(2) の評価指標	いろいろな音楽形態があることを知り、実際に演奏することで違いを認識できる。	いろいろな音楽形態があることを知り、実際に演奏を体験できる。	いろいろな音楽形態があることを知つても、実際に演奏を体験できない。	
目的・到達目標(3) の評価指標	演奏を通じて演奏者や聴衆とのコミュニケーションを深め音楽を楽しむことができる。	演奏を通じて友人とのコミュニケーションを深め音楽を楽しむことができる。	演奏を通じて友人とのコミュニケーションを深め音楽を楽しむことができない。	
目的・到達目標(4) の評価指標	国、ジャンルによる音楽の違いにふれ、国際的な広い視野をもち、それらについて他者に伝えることができる。	国、ジャンルによる音楽の違いにふれ、国際的な広い視野をもつことができる。	国、ジャンルによる音楽の違いにふれ、国際的な広い視野をもつことができない。	
<b>学科の到達目標項目との関係</b>				
学習・教育目標 (A1)				
<b>教育方法等</b>				
概要	いろいろな演奏の体験やCD, DVD等の鑑賞を通して、楽典の基礎知識を身につけ、音楽の楽しさを知る。 (科目情報) 特になし			
授業の進め方・方法	自主的な意欲を尊重し、なるべく実際の体験を通して音楽の楽しさを友人等と共有する。 (事前学習) 教科書やいろいろな書籍・楽譜等を通して、音楽への興味を深める。			
注意点	(履修上の注意) 演奏の体験や鑑賞を通して、人類共通のものとしての音楽に親しみ、自分で表現する喜びを知り、人へのいたわりの気持ちをもつよう指導する。 (自学上の注意) クラスコンサートに向けて、各自で演奏の練習をすること。			
<b>評価</b>				
(総合評価) 定期試験とクラスコンサート(演奏発表)で評価する。授業の後半は、クラスコンサートの練習と発表にあてる。 総合評価は、(総合評価) = (試験) × 0.5 + (クラスコンサート) × 0.5 とし、60点以上を合格とする。 (再試験について) 実施しない。				
<b>授業の属性・履修上の区分</b>				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
<b>授業計画</b>				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	ガイダンス	授業内容・形式について理解できる。楽典の基礎を理解できる。	
	2週	楽典	楽典の基礎を理解し、楽譜の読み方に生かすことができる。	
	3週	合唱(校歌、その他)	楽典の基礎を理解し、校歌やその他の楽曲を歌ったりできる。	
	4週	CD, DVD等鑑賞	いろいろなジャンル、国や地域、また時代による音楽の違いをCD, DVD等の鑑賞によって理解する。	
	5週	CD, DVD等鑑賞	いろいろなジャンル、国や地域、また時代による音楽の違いをCD, DVD等の鑑賞によって理解する。	
	6週	楽器演奏	ピアノ、キーボード、ギター、ドラム等を実際に演奏する。	
	7週	楽器演奏	ピアノ、キーボード、ギター、ドラム等を実際に演奏する。	
	8週	(前期中間試験)		
2ndQ	9週	クラシックコンサートの形態を決め練習する	クラスコンサートに向けて自分の決めた形態での演奏を練習する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。	
	10週	クラスコンサートの練習	クラスコンサートに向けて自分の決めた形態での演奏を練習する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。	

	11週	クラスコンサートの練習	クラスコンサートに向けて自分の決めた形態での演奏を練習する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。
	12週	クラスコンサートの練習	クラスコンサートに向けて自分の決めた形態での演奏を練習する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。
	13週	クラスコンサートの練習	クラスコンサートに向けて自分の決めた形態での演奏を練習する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。
	14週	クラスコンサートの発表	自分の決めた形態での演奏を発表する。それを通して友人とのコミュニケーションを深めまた音楽を聴いたり、体験する喜びを知る。
	15週	前期期末試験	目的・到達目標(1)
	16週	前期期末試験の解答と解説	

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

#### 評価割合

	試験	クラスコンサート	合計
総合評価割合	50	50	100
基礎的能力	50	50	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0